

J:COM 「J:COM あしたへつなぐ研究所」を設立 ～ケーブルテレビの独自性のあるデータの利活用等を推進～

JCOM株式会社(J:COM、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:岩木 陽一)は、「J:COM あしたへつなぐ研究所」を、2023年7月21日(金)に設立します。

「J:COM あしたへつなぐ研究所」は、社内に蓄積されている有用な知見のさらなる利活用の可能性や、グローバルで進展する放送・通信を始めとした情報通信に関する政策や技術の動向を調査・研究することで、健全で豊かな生活や文化の発展に寄与することをめざします。

また、研究テーマは、研究所内やJ:COMの各事業部門が選定したものに限らず、社外の企業・団体・個人との協業による共同テーマ設定も予定しています。

なお「J:COM あしたへつなぐ研究所」は、J:COMの組織内研究所として設立しますが、その研究発表内容は研究員の知見に基づくものであり、J:COMの経営方針や方向性とは独立したものとなります。

J:COM あしたへつなぐ研究所

<概要>

名称	J:COM あしたへつなぐ研究所
活動拠点	東京都千代田区丸の内1-8-1
設立年月日	2023年7月21日
研究所長	田口 和博(JCOM株式会社 常務執行役員)
調査・研究内容	本年度は以下の3領域から開始します。 ①J:COMのTVサービスで取得された視聴データを起点として、社内に蓄積された分析や知見利活用の可能性 当社が有する各種データの利活用事例の紹介にとどまらず、当社が所有するデータに関心のある社外の企業・団体・個人と共創※ ※データの利活用にあたっては、各種法規制を遵守し、お客様の同意を得ていることを前提とします。 ②グローバルの放送・通信分野の政策、技術 欧米アジア各地域・国における、放送政策および放送事業の動向、ブロードバンドの政策・事業および技術の動向に関する調査・研究※ ※主として欧米ではケーブルテレビ事業者はキャリアと肩を並べる事業規模を誇っており、これら主要ケーブルテレビ事業者との関係性を活かし、ケーブルテレビ視点での情報提供が可能です。 ③コンテンツやビッグデータの分析に関心のある社外の幅広い業界の企業・団体・個人とも連携して、放送やコンテンツ産業の発展に寄与する調査・研究を推進
HP	https://note.com/jcom_a_kenkyujyo

JCOM株式会社について www.jcom.co.jp/

JCOM株式会社(ブランド名J:COM、本社:東京都千代田区)は、1995年に設立された国内最大手のケーブルテレビ事業・番組供給事業統括運営会社です。ケーブルテレビ事業は、札幌、仙台、関東、関西、九州・山口エリアの11社65局を通じて約563万世帯のお客さまにケーブルテレビ、高速インターネット接続、電話、モバイル、電力、ホームIoT等のサービスを提供しています。ホームパス世帯(敷設工事が済み、いつでも加入いただける世帯)は約2,229万世帯です。番組供給事業においては、14の専門チャンネルに出資及び運営を行い、ケーブルテレビ、衛星放送、IPマルチキャスト放送等への番組供給を中心としたコンテンツ事業を統括しています。

※世帯数は2023年3月末現在の数字です。